第39回福島県秋季小学生テニス選手権大会

連絡事項

1. 会場

会津総合運動公園テニスコート(砂入人工芝 20面) 福島県会津若松市門田町大字御山字村上164

2. 日程及び受付 受付は、8時15分~8時30分まで

受付の際は、ドロー番号と名前を伝えてください。(スムーズに受付ができます。ダブルスはペアで受付)

日 程	受 付	公式練習	試合開始	進 行 予 定
25(土)	8:15~8:30	8:35~8:50	9:00~	◆男子シングルス 1R~決勝・3位決定戦・5~8 位決定戦 ◆女子ダブルス 1R~決勝・3位決定戦
26(日)	8:15~8:30	8:35~8:50	9:00~	◆女子シングルス 1R~決勝・3位決定戦・5~8 位決定戦 ◆男子ダブルス 1R~決勝・3位決定戦

* 受付の際は時間に余裕をもってお願いします。

※各クラブに連絡です。(各地区コート準備)

プラクティスコートのネット張り・スコアボード・シングルスポール等準備協力お願いします。

3. 公式練習

【練習コート】1面4名で練習をしてください。

□25日(土):53名/男子シングルス(37名)・女子ダブルス(16名/8組))

男女8:35~8:50

※コート割はしませんので「コート No.1~No.20」まで空いているコートで練習してください。

□26日(日):61名 /男子ダブルス(34名/17組)・女子シングルス(27名)

男女8:35~8:50

※コート割はしませんので「コート No.1~No.20」まで空いているートで練習してください。

- *公式練習は20面使用します。
- *練習は選手同士でおこなってください。
- * 公式練習後、選手ミーティングをおこないます。
- 4. 試合方法
 - * 全ての試合1タイブレークセットマッチ・サービスノーレット
 - * 全試合セルフジャッジとします。
 - *試合前の練習はサービス4本とします。 練習前にトスアップし、テニスウエアでスタートしてください。
 - *試合中のタオル使用は後方コート地面に置いて使用してください。(壁に掛けるのは禁止)
 - *試合中、ジャグ(ウォータージャグ等の容器)をコート周辺に置くことを禁止します。
 - *試合進行及び天候等の事情により、スケジュールを変更することがあります。
 - * 天候等により試合方法を変更する場合もあります。
 - * 使用球ダンロップ フォート(2球)

- *全てオーダーオブプレーで進行します。(選手自身の責任で確認してください。)
- *ドロ一番号の若い選手は、大会本部で使用球を受け取りください。
- * 試合結果は試合終了後、速やかに、勝者がオーダーボードより対戦表を取り、使用したボールと一緒に本部へ 報告してください。(**試合結果は2人で報告をしてください**)
- *進行上、前の試合の終了直後にオーダーが入る場合 (突然の変更)があります。 オーダーオブプレーボードをこまめに確認してください。
- *本戦1R・2R 敗者男女混合のマッチ練習をおこないます。(10時以降の予定をしています。) 希望の選手は本部へ「マッチ練習希望」と伝えてください。(1人2試合程度)

マッチ練習は1タイブレークセットマッチ・ノーアドバンテージ

*試合終了後に表彰式をおこないます。1位~4位まで

5. その他

- * 今大会のシード順については福島県ジュニア委員会シングルスランキング(9月)を参考に作成しました。
- * ダブルスはペアシングルスランキング(9月)を参考に作成しました。
- *ランキング同位の場合は抽選で決定しました。
- * 欠場の場合は、必ず欠席届の提出をお願いします。※前もってわかる場合は、事前にお知らせください。
- *ルールは「JTAテニスルールブック2025」に従います。
- *大会期間中における負傷、事故等については応急処置を取りますが、その他については主催者加入傷害保険 の範囲内とします。
- * 熱中症対策として試合前後・試合中の水分補給をこまめにおこなってください。
- *会場内のマスクは各自の判断でお願いいたします。
- *ドローは各自プリントアウトしてご持参ください。
- * 欠場をする場合は、欠場届を必ず提出してください。(参加費の返金はありません。)
- * 会津総合運動公園テニスコート内は、ゴミはすべて持ち帰りになります。

福島県テニス協会(ジュニア委員会)

ディレクター: 薗部 学 アシスタントティレクター: 黒川 誠 レフェリー: 中田卓志

- ·大会会場連絡先 会津総合運動公園体育館 0242-28-4440
- ・欠席等連絡は、各クラブ所属長より県ジュニア委員長までご連絡ください。

□ジュニア委員会からのお知らせブログ(公式)です!

大会情報・結果等を掲載しています。※登録をお願いします。



Ameba ブログ 福島県テニス協会ジュニア委員会

第39回福島県秋季小学生テニス選手権大会

注意事項

① 試合の進行および報告について

- 試合はオーダーオブプレー(OP): ボードにスコアシートを張り出す方式で進行します。
- 前の試合の選手がコートを出たあとに控えの選手が入ること。
- 試合球はドロー番号の小さい選手が本部に取りに来る。
- 試合前のトスは、サービス練習をする前におこなうこと。(練習はゲームウエアでおこなうこと。)
- 試合結果は終了後に勝者が対戦相手にスコアを確認して、間違いのないように報告する。 その際にボールも一緒に返却すること。 (2人で結果報告を本部にしてください)

② 試合方法およびコートの中での注意事項

- ・試合前の練習はサービス4本のみ
- ・カウント、ジャッジのコールは、ジェスチャーだけでなく、相手に聞こえるように声を出しておこなう。
- セルフジャッジ5原則を参考に、スポーツマンシップを守ること。
- スコアは、ドロー番号の小さい選手が上の段(左側)にスコアを入れること。
- トラブルがないように1ゲームが終わるごとに、スコアボードに近い人が段にスコアを入れること。
- 試合終了時は、お互いサービスラインあたりで会釈をし「ありがとうございました」で終わること。

③ 感染予防

- マスク着脱等については、各自の判断で感染予防にご協力をお願いします。
- 途中体調が悪くなった場合は、我慢せずに、本部に届けること。
- ・当日、37.5°C以上ある選手は、参加を見合わせてください。

④ その他の事項

- コートの近くにロービングアンパイアがいるので、わからないことや、困ったことがあったら呼ぶこと。
- ・コート内には選手と大会役員以外は入れません。
- 会場内や道路では絶対に練習しないこと。
- ・服装はテニスウエアを着用のこと。テニスウエアではない時は着替えをする場合があります。
- 選手は必ず日本テニス協会「JTA テニスルールブック 2025」をよく読んでおいてください。
- 雨天の場合でも試合をおこないます。(予備の着替えを準備ください。)
- •ファーストゲーム(タイブレーク)のチェンジコート時の休憩はありません。
- カウントコール、アウト、フォールトのコールは大きな声とジェスチャーでおこなうこと。
- カウント、ジャッジのコールは、ジェスチャーだけでなく、相手に聞こえるように声を出しておこなう
- 日程の変更や、連絡事項などある場合はホームページ及び所属クラブへ連絡します。
- ・ドローの配布はありません。※各自県テニス協会ホームページよりダウンロードください。
- ・貴重品などの管理バッグの置き場所などは他の人に迷惑にならないよう気を配ること。
- 施設はきれいに使用すること。
- ごみはすべて持ち帰りをお願いします。

ジュニア大会時の保護者、指導者及び応援の方へのお願い

福島県テニス協会 ジュニア委員会

本協会は、日本テニス協会の定めている「JTA ジュニア憲章」に基づき東北各県テニス協会やジュニア育成に携わる多くの指導者さらには保護者の方々と連携を図りながら、ジュニア選手がゲームの勝敗だけに終始するのではなく、ジュニア選手一人ひとりがテニスをとおして、より良い大人を目指し健全に成長することができる環境を目指しております。

しかし昨今をみてみると、残念ながらジュニア選手を取り巻く試合環境において、様々なトラブルが起きております。ジュニア選手に向けて良いテニス環境を整えてゆくためには、私たち大人(大会運営者、指導者、保護者等)の共通の指導理念が必要です。

そこで、本協会として大会時における大会環境整備のお願いを以下のように 定めますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

- ① 試合中は、選手同士のセルフジャッジを尊重し試合進行を見守る。
- ② ナイスプレイには拍手をし、ダブルフォルトや明らかなミスショットに おいては拍手を控える。
- ③ ポイントやゲームカウントは選手のみで行うように見守る。
- ④ 試合進行上の疑問や相手の言動への疑問は選手自らロービングアンパイア及びレフェリーに相談させる。
- ⑤ 試合後は、両選手に対し拍手をして試合の健闘を称える。

2025年7月



試合におけるフェアプレイの推進

フェアプレイはスポーツの基本です。それは、①ルールを守る、②対戦相手をリスペクトし、③スポーツマンシップにのっとり正々堂々と戦うことを意味します。日本テニス協会は以下の2つのテーマに取り組んでいます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

1. セルフジャッジ 5 原則順守のお願い

コート内では時としてトラブルが起きます。その多くはセルフジャッジの試合におけるイン・アウトの判定や、スコアの食い違いなどに起因するものです。とりわけ、ジャッジコールが対戦相手に聞こえない場合やハンドシングナルが曖昧な場合のトラブルです。試合でのフェアプレイ向上のため、日本テニス協会は、セルフジャッジ 5 原則の順守を推進し、ジュニア選手、のみならず全てのテニスプレイヤーに対して、セルフジャッジ 5 原則順守の呼びかけを行っています。ジュニア選手の保護者や指導者の皆様にも、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップにのっとったフェアな試合が行なわれるよう、ご支援ください、よろしくお願いします。

セルフジャッジ5原則

- 1 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)!
- **②** 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき!
- **③** サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス!
- **4** ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに!
- **⑤** コートの外の人は、セルフジャッジへの口出しはしない!

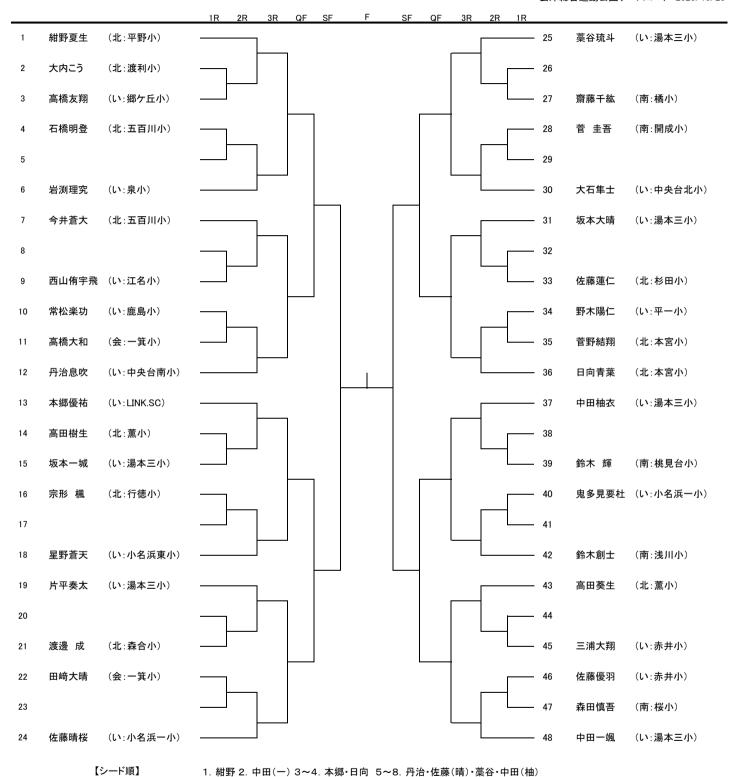
2. ゲームの始めと終わりに「あくしゅ、あいさつ、フェアプレイ」の心がけのお願い

プレイヤーは、試合の終了時に対戦相手と握手するだけでなく、試合前にも、相手をリスペクトして握手し挨拶することを心がけましょう! そして試合中は、スポーツマンシップにのっとり、自分のベストを尽くし、フェアプレイに徹しましょう。



第39回福島県秋季小学生テニス選手権大会 _{男子シングルス}

会津総合運動公園テニスコート 2025/10/25



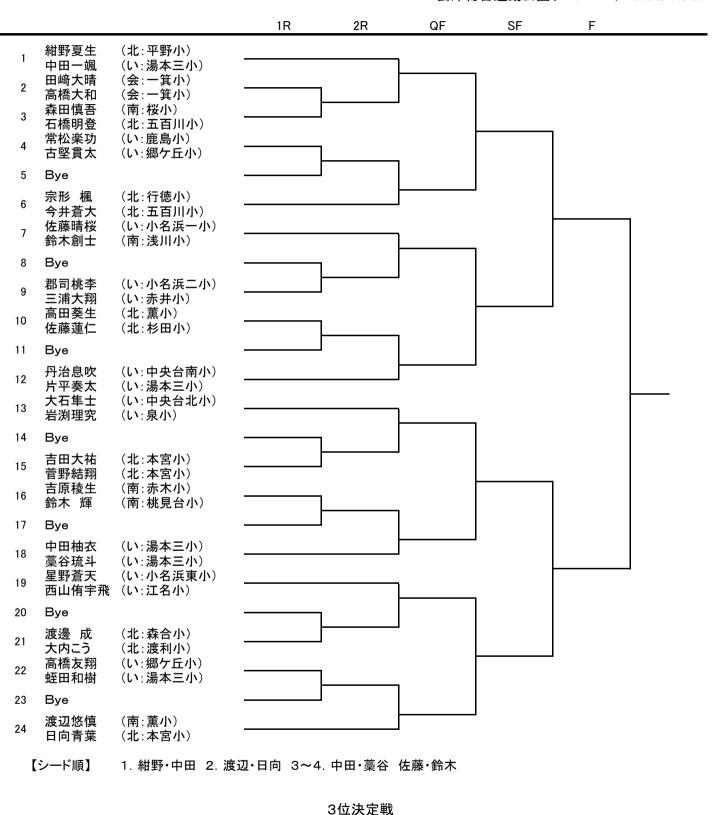
9~16. 今井・鈴木・大石・片平・星野・坂本(大)・岩渕・高田(葵)

3位決定戦

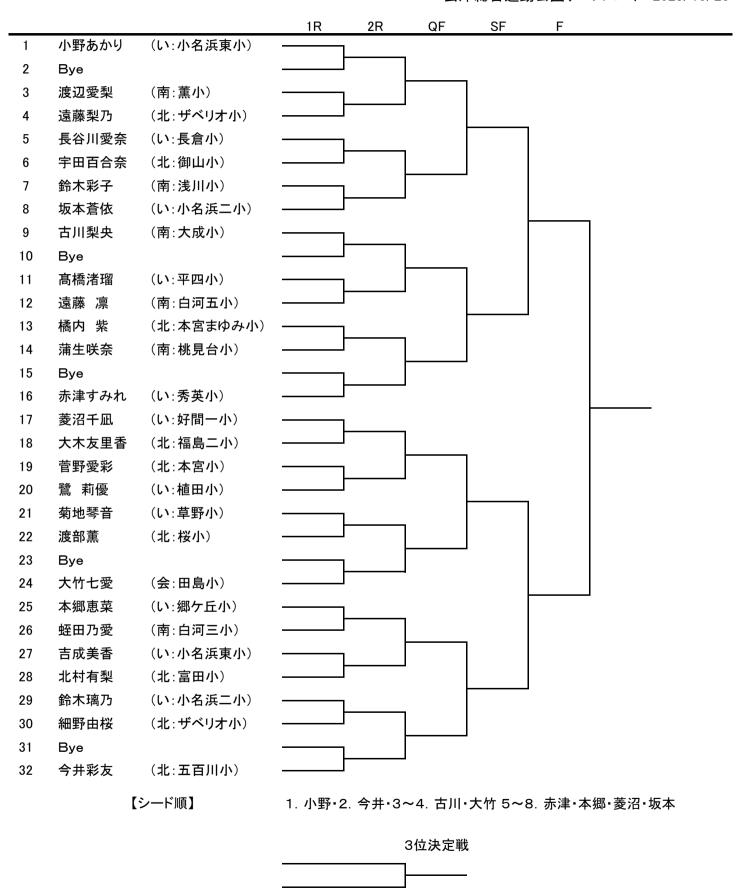
第39回福島県秋季小学生テニス選手権大会 男子シングルス/5位~8位決定戦

		5位
		7位

第39回福島県秋季小学生テニス選手権大会 男子ダブルス



第39回福島県秋季小学生テニス選手権大会 女子シングルス



第39回福島県秋季小学生テニス選手権大会 女子シングルス/5位~8位決定戦

		5位
		7位

第39回福島県秋季小学生テニス選手権大会 女子ダブルス

